

2 主要事業

()書きは、9月補正後累計

○ 県民生活の安全・安心のさらなる確保

・ 頻発する集中豪雨に備えた治水対策の強化

- － 河川改良の促進 債務を含め 1,377,216 千円
(債務を含め 8,333,698 千円)
鷹合川、米町川、犀川、安原川、前川など
- － 砂防地すべり対策の促進 538,300 千円
(3,538,935 千円)
能登町姫、金沢市大桑、加賀市上ノ谷など
- － 即効性のある災害予防対策 661,000 千円
河川や砂防堰堤の堆積土砂の除去、護岸補修など
- － 洪水浸水想定区域図の見直し作業の前倒し(2019年秋完了) 50,000 千円
(151,142 千円)
- － 水害・土砂災害に対する住民の防災意識の向上 5,000 千円
①リーフレットの作成・配布、
②地域住民への出前講座や自主防災組織リーダー向けセミナーの開催

・ 災害に強い県土の基盤づくり

- － 緊急輸送道路等の整備促進 債務を含め 2,009,570 千円
(債務を含め 20,760,429 千円)
珠洲道路(能登町太田原地内ゆずりレーン(①工事着手))、
国道304号(清水谷バイパス)、国道157号(桑島拡幅)など
- － ① 雪害・低温による道路損傷の緊急改修 620,000 千円
今冬に向けた舗装の早期改修による安全な走行環境の確保
- － 農業用施設の防災対策の促進 713,439 千円
(2,179,717 千円)
用排水施設の補修など

・ 医療・福祉施設の整備促進

- － ドクターヘリ受け入れに向けたヘリポートの安全施設の整備 13,242 千円
金沢大学附属病院
- － 医療施設の整備(11カ所) 63,291 千円
スプリンクラー、保育器など
- － 障害者支援施設の整備(1カ所) 115,425 千円
- － 放課後児童クラブの整備(2カ所) 5,760 千円
(52,915 千円)

- ラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピックを見据えた海外誘客の促進
 - ・ オセアニア等からの誘客の強化
 - － ⑧ ラグビーファンに対する情報発信 4,000 千円
インターネット動画サイトを活用した観光PR
(オーストラリア、ニュージーランド、フランス、イギリス)
 - － ⑧ 観光誘客業務を担う代理人(オセアニア観光レップ)の設置 5,000 千円
 - － ⑧ 食や伝統文化体験を交えた本県ならではの観光魅力の発信 9,800 千円
オセアニアの現地旅行会社向け観光セミナーの開催

- 未来を見据えた元気な産業づくり
 - ・ 次世代産業の創造
 - － 炭素繊維分野での事業化促進 3,000 千円
⑧CFKバレーの企業等との連携に向けた国際展示会(ドイツ)への出展支援
 - ・ 新たな発想による農林水産業の収益力の向上
 - － ⑧ ドローン・AIを活用した中山間地等での低コスト水稻生産モデルの構築 50,000 千円
エアガン方式による直播技術や病害虫等のピンポイント防除技術の開発
 - － ⑧ ドローン・AIを活用した森林の境界確定作業の効率化 27,000 千円
樹木の種類や大きさ等から自動で森林の境界線を推定する技術の開発
 - ・ 農林水産業の生産基盤の強化
 - － 能登牛のさらなるブランド化に向けた生産体制強化 190,320 千円
増頭生産に向けた牛舎増築に対する支援(目標出荷数1,000頭→1,300頭)
 - － 米乾燥調製施設、木材加工施設等の整備支援 486,294 千円
 - － 家畜排せつ物処理施設の改修 312,040 千円
河北潟ゆうきの里

- 県立大学の整備
 - － ⑧ コース制導入に向けた実習棟の改修 153,000 千円